



文化博物館だより 第318号

2010年2月11日

みなさん、こんにちは。新春特別展が、7日に終了。ご来場のみなさま、ありがとうございます。これからの時期は、毎年恒例の行事が次々とひかえています。

『くらしのうつりかわり展 -むかし遊びとおもちゃ-』が、開会

2009年度最後の展覧会『くらしのうつりかわり展 -むかし遊びとおもちゃ-』が、始まりました(~3月22日(月)会期中無休)。

今回は、遊びがテーマ。親世代、祖父母世代のみなさんには、「私が使っていたおもちゃが展示されている!」と懐かしく思われるでしょう。けれど、今の子ども達には珍しく使い方がわからないものも多いはず。ご家族一緒にご覧いただき、この期に小さな頃のお話を子ども達にしてあげて下さいね。

会期中は月曜日も開館し、平日は明石や神戸の小学校から子ども達が見学に訪れてくれます。平日にご来場のみなさま、ゆっくりご覧になりたい場合は、午後3時頃からがオススメの時間帯です。ご参考になさって下さいね。

【観覧料】

大人 200 円、大・高生 150 円、中・小生 100 円
高年手帳(65 歳以上)・障害者手帳の提示で半額

今年も
ダイハツミゼット
が展示されます!

常設展示もあわせて
ご覧下さい!



本日より学校書初展、その後、美術展も

本日より14日まで、2階ギャラリーを使って、明石市内の子ども達の書初の展示が行われます。来週18日からは、同じく学校の美術展が、養・小学校の部、中学校の部、幼稚園の部と順次、開催されます。

会場には、例年通り、我が子(もしくは孫)の作品を見ようとご家族そろって来場されている方々の姿があります。写真をとってすぐに帰られる方もいらっしゃいますが、せっかくなので、常設展示室や企画展なども観覧していただきたいです。



中学生用・小学生用があります(一年毎に色が変更)

子ども達は明石市や近隣地域の学校で配布されている「のびパス」で無料で見ることができますので、入館の際、受付でお見せ下さい。



書初展、初日の会場風景